

道内第8期
介護保険料

1.3%(76円)増5693円

=平均、道公表=

道は道内各保険者の第8期介護保険料(2021・23年度・第1号被保険者)を公表した。道内平均の基準月額料は第7期に比べ1.3%(76円)増の5693円。6割弱の保険者が保険料を引き上げ、据え置きは3割。初の7000円台となった2保険者を含め、6000円以上が第7期より14保険者増え36保険者に達し、全体の2割を超える状況だ。

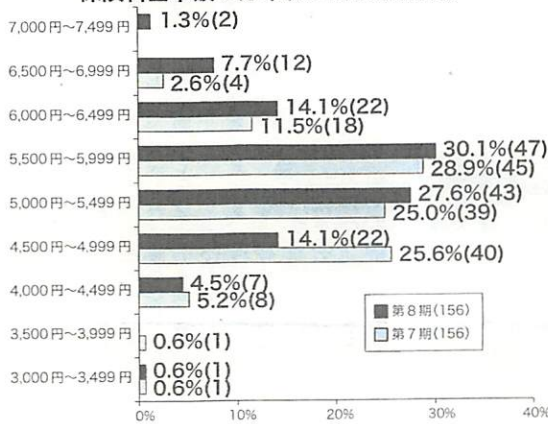
(4面に道内全市町村の保険料)

引き上げは6割弱

3円・6年前(5期)から6期503円・9年前(4期)から5期647円となつてきたこと、方向に働いていく可能性もあり、いずれにしても被保険者の負担額は、76円増にとどまるといった印象だ。道内全156保険者約3割。引き上げは11

6保険者が1000円超える増額

保険料基準額の分布(カッコ内は保険者数)

初の7000円台2保険者
6000円以上36保険者に

保険者増え19保険者に倍増したのが目立つ。7000円台に達したのは2保険者。道内最高額は夕張市で26・000円(増6800円)。厚沢部町13・300円(増6800円)。えりも町23・300円(増2860円)。2860円増6800円、鷹栖町4・700円(増3000円)増6700円、上ノ国町8・100円(増1277円)増6650円(3000円)増とな

引上げ額が最も大きかったのは池田町が5500円から5186円へ314円減。弟子屈町が5809円から5500円へ比布町が6600円から6300円へ千歳市が4900円から4600円へ、それぞれ約300円引き下げた。保険料分布は「5500円~5999円」が最も多く47保険者(30.1%)、次いで「5000円~5499円」が43保険者27.6%、6000円以上の保険者の割合は第7期14.1%(22保険者)から23.1%(36保険者)に上昇している。

介護新聞

2021年(令和3年)4月8日 毎週木曜日発行

発行所 株式会社北海道医療新聞社 〒011(221)7777
〒060-0042 札幌市中央区大通西6丁目(北海道医師会館)
年間購読料=定価16,500円(税込)

2面…自宅で稲栽培「バケツ田んぼプロジェクト」
3面…道、札幌市1日付人事
4面…第8期道内市町村の介護保険料
10面…栗山町が市町村で初、ケアラー支援条例施行

認知症基礎研修義務付け
養成施設修了無資格者、直接介護携わらない職員対象外

厚生労働省は2021年度介護報酬改定に「認知症サポーター等養成講座」を必修とし、内容が異なるため義務付けの対象外とならない。外国人介護職員も受講が義務付けられ、21年度中に日本語能力試験N4レベルの合格、卒業証明などで修了を認められる。研修受講を妨げるものではないと積極的に受講を呼び掛けている。

全サービスに取り組みを義務付けた虐待防止委員会開催や研修の定期実施については、浦河町20.5%(1127円)増6622円などが続く。引き上げ額が最も大きかったのも今期最高額となった夕張市で13000円(増6800円)の音威子府村の3300円。次いで奥尻町が据え置き4000円、戸置町も据え置き4200円、登別市が7期比7円減の4292円などだった。

了を確認できれば受講義務の対象外。直接介護に携わる可能性のない職員や、人員配置基準上員数として算定されない従業者も対象外とならぬ。研修受講を妨げるものではないと積極的に受講を呼び掛けている。

全サービスに取り組みを義務付けた虐待防止委員会開催や研修の定期実施については、浦河町20.5%(1127円)増6622円などが続く。引き上げ額が最も大きかったのも今期最高額となった夕張市で13000円(増6800円)の音威子府村の3300円。次いで奥尻町が据え置き4000円、戸置町も据え置き4200円、登別市が7期比7円減の4292円などだった。

札幌市内、近郊お伺いします！御相談下さい

特注サイズでこんな所に

アルミフレーム製
飛沫防止透明ボード

等身大間仕切り (H1.8×W1.8、2重構造)
待合室のイスに
乗るボード

大型受付カウンター用 (H1.2×W1.8)

診療室、会議室用 (卓上小~中型)

有限会社 北海化成工業所 TEL.011-864-3185 plastic.hkk@kni.biglobe.ne.jp
札幌市白石区平沼通1丁目6番地2 FAX.011-865-2003 http://plastic.hkk.xsrv.jp/

2021年 4月14日(水) 13時10分~15時30分

コロナ禍の介護住宅運営 Webセミナー Zoom

主催:株式会社朝日サービス 後援:株式会社北海道医療新聞社

講演内容

13:10~13:50
「COVID-19の介護経営への影響と対策」
さっぽろ高齢者福祉生活協同組合 理事長 小松 徹人氏
(全国有料老人ホーム協会理事・北海道有料老人ホーム連絡協議会会長)

14:00~14:40
「コロナ禍における特定技能外国人の採用を探る」
さくらネットワーク・システム協同組合 海外事業部 村下 健太氏

14:50~15:30
「コロナウィルス感染・クラスター発生 実体験を通して」
株式会社ツクイ 北海道園エリア長 嶋田 栄子氏

Zoomによるオンライン開催 先着50名

所轄からの新型コロナウイルス禍は、日本の高齢者住宅・介護施設の経営に深刻な影響を及ぼしています。施設内感染の予防はもちろんですが、今後の入居者募集や面会、レクリエーションなどの施策にも支障が出るなど、施設経営への影響の長期化は避けられません。そこで「新型コロナウイルス感染症事例から学ぶ対策ポイント」と題し、コロナ禍に対応した施設経営・運営のポイントをご紹介します。

4月9日金までにQRコードまたはメールアドレスから申し込みください。

①参加氏名 ②所属先
③住所 ④連絡先
⑤メールアドレス必須

開催の1日~2日前までにZoomのURLをお送りします。

お申し込み・お申し込みは event@asahi-sv.co.jp Webセミナー係 TEL.011-231-1254